平成22年度

教育委員会の事務の管理及び
執行状況に係る点検・評価報告書

野田村教育委員会

—目 次—

はじめに	1
「野田の教育」における主な取り組みと点検評価	2
1 野田村学校教育行政の実施状況	3
4月の事業報告	5
5月の事業報告	6
6月の事業報告	7
7月の事業報告	8
8月の事業報告	9
9月の事業報告	10
10月の事業報告	10
11月の事業報告	11
12月の事業報告	12
1月の事業報告	13
2月の事業報告	13
3月の事業報告	14
2 生涯学習文化事業の実施状況	15
(1) 生涯学習社会の形成	17
① 生涯学習推進体制の充実	17
② 生涯学習の普及奨励	17
(2) 魅力ある生涯学習の推進	18
① 家庭教育の支援	18
② 生涯各時期における学習活動の支援	19
③ 生涯学習文化指導体制の充実	22
(3) 個性ある芸術文化の創造	24
① 芸術文化活動の振興と環境整備	24
② 文化財の保護	25
3 野田村生涯スポーツ行政の実施状況	26
(1) 生涯スポーツ推進体制の整備・充実	28

①	各種会議の開催	28
②	各種会議等への参加	28
③	広報活動の充実	29
(2)	スポーツ・レクリエーション指導者の養成と活用促進	29
①	体育指導員研修・会議	29
(3)	スポーツ・レクリエーション実践活動の促進	29
①	野田村民体育大会	29
②	各種スポーツ・レクリエーション大会	30
③	体育協会・スポーツ少年団の援助育成	31
(4)	社会体育施設の整備と活用促進	32

はじめに

野田村では、毎年度「野田の教育」を作成・刊行し、当該年度の方針と計画を定めています。

この報告書は、「野田の教育」で定めた計画等がどれだけ達成できたかという視点で、教育委員会の平成22年度の事務事業の実績を評価したものであり、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第27条に定める点検・評価結果の報告書となるものです。

報告書の構成

この報告書は、次の2つの事項で構成しています。

- ① 「野田の教育」における主な取り組みと点検評価に関するもの
- ② 教育委員会の会議及び主な活動状況を取りまとめたもの

「野田の教育」における主な取り組みと点検評価

項目	担当	評価
○ 野田村学校教育行政の方針と計画		
1 小中連携教育の推進	学 校 教 育 班	総合評価 ○
(1) 学力向上対策の確立	学 校 教 育 班	◎
(2) 生徒指導の充実	学 校 教 育 班	◎
(3) 教職員の資質向上	学 校 教 育 班	○
(4) 国際理解関係事業の充実	学 校 教 育 班	◎
2 野田村小中学校連携教育推進会議	学 校 教 育 班	◎
3 野田村小中連携教育推進研修会	学 校 教 育 班	◎
4 野田村転入職員研修会	学 校 教 育 班	◎
5 野田村先進校等視察研修	学 校 教 育 班	△
6 野田村小中高生徒指導連絡協議会	学 校 教 育 班	◎
7 野田村小中学校校長会議	学 校 教 育 班	◎
8 野田村就学指導委員会	学 校 教 育 班	◎
9 村内教育相談	学 校 教 育 班	○
○ 生涯学習文化事業の方針と計画		
1 生涯学習社会の形成	生 涯 学 習 文 化 班	総合評価 ○
(1) 生涯学習推進体制の充実	生 涯 学 習 文 化 班	○
(2) 生涯学習の普及奨励	生 涯 学 習 文 化 班	◎
2 魅力ある生涯学習の推進	生 涯 学 習 文 化 班	総合評価 ○
(1) 家庭教育の支援	生 涯 学 習 文 化 班	○
(2) 生涯各時期における学習活動の支援	生 涯 学 習 文 化 班	◎
(3) 生涯学習文化指導体制の充実	生 涯 学 習 文 化 班	○
3 個性ある伝統文化の創造	生 涯 学 習 文 化 班	総合評価 ○
(1) 芸術文化活動の振興と環境整備	生 涯 学 習 文 化 班	○
(2) 文化財の保護	生 涯 学 習 文 化 班	○
○ 野田村生涯学習スポーツ行政の方針と計画		
1 生涯スポーツ推進体制の整備・充実	生 涯 ス ポ ー ツ 班	総合評価 ○
(1) 各種会議の開催	生 涯 ス ポ ー ツ 班	○
(2) 各種会議等への参加	生 涯 ス ポ ー ツ 班	○
(3) 広報活動の充実	生 涯 ス ポ ー ツ 班	○
2 スポーツ・レクリエーション指導者の養成と活動促進	生 涯 ス ポ ー ツ 班	総合評価 ○
(1) 体育指導委員研修・会議	生 涯 ス ポ ー ツ 班	○
3 スポーツ・レクリエーション実践活動の促進	生 涯 ス ポ ー ツ 班	総合評価 ○
(1) 野田村民体育大会	生 涯 ス ポ ー ツ 班	◎
(2) 各種スポーツ・レクリエーション大会	生 涯 ス ポ ー ツ 班	○
(3) 体育協会・スポーツ少年団の援助育成	生 涯 ス ポ ー ツ 班	○
4 社会体育施設の整備と活用促進	生 涯 ス ポ ー ツ 班	総合評価 ○

※評価・・・◎:(達成)

優れた取り組みや状況等がみられ、課題はほとんどなく、順調に目標が達成された。

○:(概ね達成)

良い取り組みや状況等がみられ、若干の課題はあるが、概ね順調に目標が達成された。

△:(やや達成が困難)

課題は少なからずあり、目標達成がやや順調でない、又は、一定の成果があったが新たな課題が生じた。

×:(達成が困難)

課題が多く、まだ改善に向けた取り組みに着手できていないか、着手してもほとんど成果が上らないなど目標がほとんど達成できなかった。

1 野田村学校教育行政の実施状況

平成 22 年度 学校教育事業の成果と課題

○4月の事業報告

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
野田村転入職員研修会 (4月1日)	1 教育委員長 あいさつ 2 辞令交付 3 サービスの宣誓 4 教育長 激励のことば 5 職員紹介 6 村長講話 7 村内めぐり	○新任の先生方へ野田村についての理解を深められた。
野田村生徒指導連絡協議会① (4月9日)	1 本年度の事業計画の提案と確認 2 生徒指導年間指導計画の確認交流(小中高より) 3 小中高における共通実践課題の設定について協議し「あいさつ運動」について取り組むことを確認 4 不適応児童生徒の実態と支援の方向性の確認 5 学校不適応(不登校)指導状況連絡票について 6 地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業について	○新年度の生徒指導の充実に向けて、確認ができた。
全国学力・学習状況調査 (4月20日)	○滞りなく実施(小学校)	○児童の学習状況を把握し、指導に役立てることができた。
野田村小中連携教育推進会議① (4月21日)	1 委員委嘱並びに役員選出(委員長:星川副校長) 2 小中連携教育の推進について ①平成22年度野田村小中連携教育推進計画について ②小中連携教育研修会について ③小中共同実践・合同実践について ④小中連携に関わる各校の取り組みについて ⑤ALTの保育所、小学校の訪問予定日の確認 3 学力向上対策について ①平成21年度標準学力検査の結果考察と回復措置について ②平成22年度の各校の学力向上対策の具体的構想について 4 各校の教務運営計画について 5 各校の研究計画について 6 その他	○小中連携にかかわる会議をひとつまとめたことで、効率よく会議が進められた。 ○新年度の学校運営に関わる情報交換、事業内容の確認ができた。
野田村小中学校校長会議① (4月27日)	1 22年度事業計画についての確認(学校教育, 生涯学習文化, 生涯スポーツ各班) 2 4月, 5月の行事計画について報告及び確認 3 各校より, 学校運営方針についての説明 4 その他	○新年度の学校運営について協議が深められた。

○5月の事業計画

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
<p>中1連絡会 【野田中学校】 (5月6日)</p>	<p>1 授業参観 ・1年A組 戸羽 教諭 数学「乗法」 ・1年B組 野沢 教諭 美術「レタリング」 ・特別支援学級 清野 教諭 国語「ちょっと立ち止まって」</p> <p>2 連絡会 ①あいさつ ・教育長，中学校長 ②新中1担任から ③旧小6担任から ④情報交換</p> <p><参加者> 小学校：星川副校長，滝澤教諭（前担任），高橋教諭（前担任），千葉養護教諭 中学校：千葉副校長，外島教諭（1学年主任），後藤教諭（A組担任），赤沼教諭（B組担任），野沢教諭（特別支援学級担任），二橋 養護教諭</p>	<p>○中1ギャップ，解消に向けて，小中の連携を図ることができた。</p>
<p>野田村小中連携教育推進研修会 ① 【野田小学校】 (5月7日)</p>	<p>1 全体会 (1) あいさつ 教育長，小学校長 (2) 職員紹介（教育委員会事務局，小学校，中学校） (3) 連携教育推進計画の説明</p> <p>2 講演会 ・演題「小中連携教育がめざすもの及び推進上の課題」 ・講師 東北学院大学教職課程センター 講師 齋藤義憲 氏</p> <p>3 部会研究会 ・部長の選出 ・今年度の活動についての協議</p> <p>【第1部会】 ・学習指導における小中連携の在り方，及び児童生徒の学習習慣の確立（家庭学習の在り方）</p> <p>【第2部会】 ・児童生徒の自主性，主体性を引き出す活動づくり ・家庭，地域との連携（合同実践の内容）</p> <p>【第3部会】 ・小学校外国語活動と中学校外国語活動の系統的，効果的な指導の在り方（授業内容の確認）</p>	<p>○新年度の研究推進体制を全体で確認するとともに，組織の確立，研究主題や計画について周知が図られた。</p> <p>○講演会は，小中連携教育の進め方について学ぶよい機会となった。</p>
<p>野田村小中学校校長会議② (5月26日)</p>	<p>1 5月の事業報告，6月の事業計画 2 6月の学校経営状況について（学校運営状況，教職員の状況，児童生徒の状況），また7月の学校経営の重点について，小中学校長から説明をいただいた。</p>	<p>○各校の運営状況の共有が図られた。</p>

<p>野田村初任者研修（一般研修） （5月31日）</p>	<p>1 午前：講話1（教育長） 講話2「野田村における教育課題」（指導主事）</p> <p>2 午後：野田焼き体験，和佐羅比山展望台</p> <p>◆講話に臨む姿勢も真面目であり，野田村立学校教員としての資質の向上を図ろうとする意識が研修態度に現れていた。</p> <p>◆体験活動においても，地域に根ざした教材開発の視点に立ち，熱心に制作にあたっていた。</p> <p>◆和佐羅比山は，時間の関係で車で展望台まで登ったが，雄大な眺めに感動するとともに，野田の地理的な位置を確認していた。</p>	<p>○野田の教育について，また地理的な理解を深め，初任者の資質向上が図られた。</p>
-----------------------------------	---	--

○6月の事業計画

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
<p>野田村小中学校 校長会議② （6月28日）</p>	<p>1 6月の事業報告，7月の事業計画</p> <p>2 6月の学校経営状況について(学校運営状況，教職員の状況，児童生徒の状況)，また7月の学校経営の重点について，小中校長から説明をいただいた。</p>	<p>○各校の運営状況の共有が図られた。</p>

○7月の事業計画

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
<p>野田村初任者研修研修（授業研修） 【野田小・中】 （7月2日）</p>	<p>1 小学校授業参観（午前） ・授業者 野田村立野田小学校 教諭 野村 佳代 ・教科 2年算数「100より大きい数をしらべよう」 2 中学校授業参観（午後） ・授業者 野田村立野田中学校 教諭 戸羽 智英 ・教科 1年数学「文字と式」 3 研究協議 ・助言者 普代村教育委員会 指導主事 向折戸 博昭</p>	<p>○初任者2名がそれぞれ授業をし、参観することで、小中の発達段階に応じた指導について、協議を深められた。</p>
<p>野田村小中連携教育推進研修会② 【野田中】 （7月6日）</p>	<p>1 授業参観 ①授業者 教諭 外島 明子・後藤 匡道 教科 1年体育「バレーボール」 ②授業者 教諭 小豆嶋 生吾 教科 2年技術「ものづくり（電気）」 2 授業研究会 ①体育 助言者 久慈市立山形中学校 副校長 松橋 文明 ②技術 助言者 中部教育事務所 指導主事 帷子 誠 3 部会研修会 第1部会【学習指導】家庭学習の取り組み 第2部会【合同・共通実践】エコキャップ運動 第3部会【外国語活動】小中連携の在り方</p>	<p>○中学校の授業を参観し、生徒の学習の様子等について理解を深め、連携教育の在り方を考える良い機会となった。 ○部会研修会では、これまでの実践について交流をし、今後の連携の在り方について協議を深められた。 ●授業研究会の在り方については、検討を求める声があった。</p>
<p>野田村生徒指導連絡協議会② 【野田小】 （7月7日）</p>	<p>1 授業参観 ・6時間目の授業を巡回して参観 2 1学期の「積極的生徒指導」実践事例について 3 小中高等学校共通課題（あいさつ運動）取組状況について 4 学校不適応児童生徒の実態と支援の方向性について 5 夏季休業中の生徒指導について 6 その他</p>	<p>○各校の生徒指導の状況について情報交換をすることで、生徒指導の面において連携が深められた。</p>

野田村小中連携教育推進会議② (7月13日)	<ol style="list-style-type: none"> 1 1学期の学力向上に向けた取り組みについて 2 各校の校内研究の進捗状況について 3 小中連携教育研修会について <ul style="list-style-type: none"> ・第1回・第2回の報告・反省 ・各部会の協議内容と今後の予定 ・第3回実施要項(案)について 4 標準学力検査(CRT)の実施について 5 その他 	○学力向上の取り組みを中心に、家庭学習の工夫などの情報交換をもとに連携教育の一層の推進に役立った。
野田村小中学校校長会議④ (7月26日)	<ol style="list-style-type: none"> 1 7月の事業報告, 8月の事業計画 2 7月の学校経営状況について(学校運営状況, 教職員の状況, 児童生徒の状況), また8月の学校経営の重点について, 小中校長から説明をいただいた。 	○各校の運営状況の共有が図られた。

○8月の事業報告

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
野田村初任者研修(課題研修) ※久慈市と合同開催 【久慈市役所】 (8月9日)	<ol style="list-style-type: none"> 1 課題研修(説明) 久慈市教育委員会 指導主事 佐藤 孝之 2 課題研修(演習) 野田村教育委員会 指導主事 天間 保幸 3 講義「学級経営(子どもとの関わり方等)について」 久慈市教育委員会 指導主事 伊東 孝志 	○初任者の課題研究について, 具体的な見通しを持たせることができた。
野田村就学指導委員会① (8月18日)	<ol style="list-style-type: none"> 1 教育長あいさつ 2 委員長あいさつ 野田小学校長 高橋 啓司 3 協議 <ul style="list-style-type: none"> ・平成22年度事業計画について ・検査を必要とする児童生徒について (小学校6名・中学校4名) ・情報交換 中2名, 現特別支援学級生徒1名 <p>◆今年度の事業計画を確認し, 児童生徒の状況の共通理解ができた。</p>	○就学指導委員会の活動内容について, 共通理解が図られた。

○9月の事業報告

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
教職員レク (9月24日)	パークゴルフを実施した。	○小・中・教育委員会の職員相互の交流・親睦が深められた。
野田村小中学校 校長会議⑤ (9月27日)	1 9月の事業報告, 10月の事業計画 2 9月の学校経営状況について(学校運営状況, 教職員の状況, 児童生徒の状況), また10月の学校経営の重点について小中校長から説明をいただいた。	○各校の運営状況の共有が図られた。

○10月の事業報告

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
岩手県学習定着 度状況調査 (10月6日)	1 小学校: 4・5年生(国・算)及びアンケート(3年生~6年生)を実施 2 中学校: 1年生(国・数・英), 2年生(国, 社, 数, 理, 英)及びアンケート(1年生~3年生)を実施	○児童生徒の学習状況等を把握し、今後の指導に役立てることができた。
野田村小中学校 校長会議⑥ (10月26日)	1 10月の事業報告, 11月の事業計画 2 10月の学校経営状況について(学校運営状況, 教職員の状況, 児童生徒の状況), また11月の学校経営の重点について小中校長から説明をいただいた。	○学習発表会等の成果が報告された。

○1月の事業報告

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
食育出前教室 「ほうれん草給食(4年)」 【野田小学校】 (1月25日)	1 校長先生あいさつ(高橋 啓司 野田小学校長) 2 ほうれん草について ・野田村産業振興課 主査 大平 利矢 様 ・生産者 辻鼻 久 様 ・学校栄養職員(村田 雅子 先生)から献立の説明 <試食> 雑穀パン, 野田ほたてフライ, 春雨スープ, ほうれん草のツナサラダ, 給食週間ゼリー, 牛乳	○食を通して, 地域に対する理解が深められた。

○2月の事業報告

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
野田村キャリア教育推進協議会 (2月1日)	1 あいさつ 教育長 大崎 英雄 2 説明「キャリア教育の推進について」 指導主事 天間 保幸(事務局) 3 実践発表「本校におけるキャリア教育の取り組みについて」 発表者 野田村立野田小学校 教諭 小林 龍 野田村立野田中学校 教諭 野沢 智文 4 協議「キャリア教育の推進上の課題について」 <参加事業所代表者> 野田村商工会 会長 中野 富雄 様 特別養護老人ホームことぶき荘園長 明内 永一 様 野田村産業振興課 課長 外館 則男 様	○キャリア教育について, 社会の状況と学校の取組状況について理解を深め, 今後のキャリア教育推進の参考とすることができた。 ●事業所からの参加者が少なかった。
食育出前教室 「ワカメ給食(2年)」 【野田小学校】 (2月8日)	1 校長先生あいさつ(高橋 啓司 野田小学校長) 2 ワカメについて ・県北広域振興局水産部 伊藤 満 様 ・生産者 小谷地 勝 様 ・学校栄養職員(村田 雅子 先生)から献立の説明 <試食> 食パン(マーマレード・マーガリン), 牛乳, さけチーズフライ, いそスープ, ワカメといかのサラダ, イチゴのフルール	○食を通して, 地域に対する理解が深められた。

<p>第2回小中連携教育推進会議④ (2月16日)</p>	<p>1 あいさつ 教育長 大崎 英雄 2 協議 (1) 平成22年度野田村小中連携教育事業反省 (2) 各校の教育課程実施の重点に関わる成果と課題 (3) 平成23年度教育課程編成上の留意点 (4) 各校の校内研究の成果と課題及び次年度構想 (5) 平成22年度標準学力検査の結果考察と回復措置及び次年度の課題 (6) 平成23年度野田村小中連携教育推進計画について 3 その他</p>	<p>○今年度の成果と課題を踏まえ、次年度の計画を見直し、事業等の整理を進めることができた。</p>
<p>野田村先進校等視察研修 (2月17日・18日)</p>	<p>1 視察校(公開参加校) 筑波大学附属小学校 学習公開・初等教育研修会 ・テーマ 教育の新しい息吹を感じ、エネルギーが得られる授業研修会 2 研修者 野田小学校 小山 佳奈子 教諭</p>	<p>○先進校の視察を通して、学習指導の研修を深められた。 ●主任等の研修が必要である。</p>
<p>小中学校校長会議⑨ (2月22日)</p>	<p>1 1・2月の事業報告、3月の事業計画 2 1・2月の学校経営状況について(学校運営状況、教職員の状況、児童生徒の状況)、また3月の学校経営の重点について小中校長から説明をいただいた。</p>	<p>○各校の運営状況の共有が図られた。</p>

○3月の事業報告

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
<p>第4回小中高生徒指導連絡協議会 (3月2日)</p>	<p>1 各校における生徒指導年間反省について (各校における生徒指導の現状と課題、共通実践課題に係る成果と課題、積極的な生徒指導に係る反省等) 2 小・中学校不適応児童生徒の実態と支援の経過について 3 年度末・年度始休業中の生徒指導について 4 その他(情報交換)</p>	<p>○各校の今年度の生徒指導の取り組みについて交流し、次年度の計画について今日することができた。</p>
<p>小中学校校長会議⑩ (3月25日)</p>	<p>○3月の事業報告、4月の事業計画 ○3月の学校経営状況について(学校運営状況、教職員の状況、児童生徒の状況、東日本大震災時の状況からその後の対応等)、また、4月の学校経営の重点について、小中校長から説明をいただく。</p>	<p>○計画に基づき、見通しに立った学校経営が図られた。</p>

2 生涯学習文化事業の実施状況

成 22 年度 生涯学習事業の成果と課題

1 生涯学習社会の形成

(1) 生涯学習推進体制の充実

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
野田村生涯学習推進本部	(1) 幹事会議 期日：4月23日 場所：役場図書打合せ室 (2) 本部会議 期日：4月30日 場所：役場第1委員会室	○各課等相互の事業調整と、情報の共有化を図ることができ、生涯学習カレンダーを発行し、村民に周知を図った。

(2) 生涯学習の普及奨励

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
野田村生涯学習大会	期日：2月26日 場所：総合センター 内容：(1)各種表彰(受賞者128個人・団体、出席者71個人・団体)読書感想文等コンクール、教育振興会表彰、花いっぱいコンクール (2)実践発表(3個人・団体) ①学校支援地域本部事業活動(小) ②読書感想文(小・中) ③音楽活動(小学校合奏団) (3)講演演題：「ここが違う!? 人間関係の築き方」 講師：藤村七美氏 来場者：207人(講演60人)	○全体を通してスムーズに大会を進行することが出来た。 ○合奏団6年生による実践発表では、会場から大きな拍手が送られ、「素晴らしい演奏だった」、「もっと聴きたかった」などの感想が多く寄せられた。 ●表彰が終わると多くの人が帰ってしまうので、講演の人数が少なくなるのが残念という意見があった。
生涯学習情報の提供	(1) 広報のだ「生涯学習コーナー」の発行 期日：毎月 (2) 生涯学習文化だより、村のカレンダー、村ホームページによる提供 期日：随時	○事業の成果や参加者の募集などに各媒体を積極的に活用し情報提供に努めた。

2 魅力ある生涯学習の推進

(1) 家庭教育の支援

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
野田村教育振興会	(1) 総会 期 日：6月10日 場 所：総合センター大会議室 出席者：30人(委任状含)	○地区活動の支援策など様々な質問が出され活発な協議が交わされた。
	(2) 教育振興会表彰…70個人・団体 審査会：2月16日 審査員：5人 ① 学芸表彰：24個人団体(小5、中12、高7) ② 善行表彰：1(小1) ③ 健康スポーツ表彰：45個人団体(小7、中15、高18、スポ少5)	○表彰規定等に基づき推薦のあった候補者について審査を実施し、すべて被表彰者に決定した。 ○生涯学習大会において表彰を行った。 ※当日の出席者71個人・団体
	(3) 子供会育成会の活動支援	
野田村校外指導連絡会	(1) 総会 期 日：6月10日 場 所：総合センター大会議室 出席者：26人	○前年度事業報告など、本年度事業計画について協議を行った。
	(2) 事業 ◆「小中高生の夏休みの生活」の配布 ◆小中生の帰宅時間の広報…防災無線(16:30) ◆観光まつり期間中の夜間巡回指導…教員、中P、教委 41人	○夏休み生活の決め事について、村民への周知をはかった。 ○問題行動等の未然防止を図れた。

(2) 生涯各時期における学習活動の支援

ア 青少年の学習活動支援

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
<p>青少年体験学習活動 (悠 YOU チャレンジクラブ)</p>	<p>(1) 安家川の自然を守り隊 ～安家川流域環境保全活動～ ※村産業振興課連携事業 期 日：7月25日(日) 場 所：岩泉町安家 参加者：小学生9人 内 容：サクラマスの稚魚放流、水棲生物観察(森と川の勉強会)、枝打ち、ネイチャークラフト、清掃活動</p>	<p>○森と川と海のつながりや、サクラマスの生態、安家川的环境について、役割や保全の大切さを学んだ。 ○ネイチャークラフトでは、作るのが難しかったようだが、一生懸命取り組んでいた。</p>
	<p>(2) 海づくり少年団 期 日：7月30日(日) 場 所：えぼし荘、マリンローズパーク 参加者：19人 内 容：マリンローズパーク見学、下安家漁協見学、海藻押し葉づくり、クイズ大会</p>	<p>○久慈地区の少年団と交流する良い機会となった。押し葉づくりや、クイズ大会では、みんな積極的に取り組んでいた。 ●雨天により地引網体験が中止となり、マリンローズの見学となった。</p>
	<p>(3) GO!GO!キャンプ 期 日：8月4日(木)～5日(金) 場 所：野田村、二戸市、洋野町 内 容：野外活動 参加者：15人</p>	<p>○創作体験では、木を削るのがとても難しかったが、自分で苦労して作った箸で昼食を食べるのはとても嬉しそうだった。 ○二戸市や洋野町では、普段体験することのできない貴重な野外活動やマリンスポーツ体験ができた。</p>

	<p>(3) マイ凧を作ろう 期 日：1月13日(木) 場 所：総合センター 参加者：8人 内 容：ちょんなの会に依頼し、オリジナルの凧を作成 作及び小正月行事での凧揚げ</p>	<p>○参加者それぞれが個性ある凧を製作することができた。 ○小正月行事では、自分で作った凧をあげて楽しんでいた。また教室参加者以外の子ども達にも凧を貸し出し、多くの子ども達に楽しんでもらうことが出来た。 ○低学年の参加希望者が多いことから、小学生全児童を対象とし募集をかけた。</p>
野田キッズセンター	<p>開設回数：74回(5月10日～3月11日) 参加延べ人数：1096人 講師延べ人数：281人(実数72人) 内 容：体育館遊び、料理、お茶、お話、踊り、絵手紙、工作、昔遊び、グラウンドゴルフなど</p>	<p>○低学年児童の放課後の居場所として、定着している。 ○上の学年の児童が下の学年の児童のお世話を自然にできるようになってきた。</p>
岩手希望塾(県事業)	<p>期 日：7月25日～27日 場 所：県南青少年の家 参加者：向川戸あかり(野田中2年) 内 容：岩手ゆかりの著名人との対話、参加団員との交流</p>	<p>○体験活動を通じ交流を深めることができた。</p>

イ 成人の学習活動支援

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
いきいきライフ	<p>(1) 稲庭岳ハイキング 期 日：6月11日 場 所：二戸市 浄法寺 参加者：19人 内 容：天台の湯～風車見学～稲庭岳キ ャンプ場～稲庭岳山頂～駒形 神社～岩誦坊の湧水～ワラビ 採り ガイド：岩誦坊クラブ 谷口俊夫 氏</p>	<p>○全員がケガもなく 全行程を歩くこと ができた。 ○浄法寺地区のガイ ドの方にタケノコ やコシアブラの採 り方を教えてもら い、参加者は満足し ていた。</p>
	<p>(2) 編み物教室 期 日：10月5・19日 場 所：生涯学習センター 総合センター 参加者：10人 講 師：ワカマツ手芸店 神田松代 氏 (久慈市)</p>	<p>○同じ作品を作る参 加者同士で教え合 う姿が見られ、交流 が深まった。 ○お互いの作品を見 せ合い、次回の製作 の参考にしようと している方もいた。</p>
	<p>(3) コサージュリメイク 期 日：10月12日 場 所：生涯学習センター 参加者：5人 講 師：大沢園芸 大沢幸正 氏 (北 区)</p>	<p>○プリザードフラワ ーを選んだり、組み 合わせをする時に お互いにアドバイ スして、楽しい雰 囲気で進めること ができた。</p>
	<p>(4) 和佐羅比山登山 期 日：11月10日 場 所：村内 和佐羅比山 参加者：15人 内 容：日形井～式又街道～和佐羅比山 山頂～畑</p>	<p>○参加者全員が全行 程を歩くことがで きた。 ●負担の少ないコー スを検討すること が次回の課題とな った。</p>
	<p>(5) 玄関に飾るクリスマスリース作り 期 日：12月7日 場 所：総合センター 参加者：9人 講 師：大沢園芸 大沢幸正 氏 (北区)</p>	<p>○飾りの位置などお 互いにアドバイス しあい、全員が作 品を仕上げるこ とができた。</p>

	<p>(6) 酒蔵&工場見学 期 日：2月9日 場 所：久慈市 参加者：19人 内 容：株式会社 福来～みずき園～や ませ土風館～木売内工房</p>	<p>○販売されている製品が製造されている現場を実際に目で見て、製造している方に質問できるという機会をいただき参加者がとても喜んでいました。</p>
	<p>(7) 料理教室 期 日：2月18日 場 所：総合センター 参加者：20人 講 師：清野 蘭 氏</p>	<p>○それぞれの班の中で、アドバイスをしあうなど楽しい雰囲気の中で参加者同士の交流を深めることができました。</p>
第59回野田村成人式	<p>期 日：1月9日 場 所：総合センター 参加者：185人(うち新成人64人) 内 容：式典記念講話、記念撮影 ※講話 演題 「恩師講話」 講師 鈴木敢治 先生 新谷和之 先生 志賀圭子 先生 ※打ち合わせ会の開催：8月13日 ※実行委員会の開催：11月21日</p>	<p>○新成人には準備段階から積極的に動いてもらい、スムーズに進行することができた。 ○村からの記念品ののだ焼のマグカップにして、当日新成人にそれぞれ絵付けをしてもらい、心残る成人の記念品になった。</p>

(4) 生涯学習文化指導体制の充実

ア 指導体制の充実

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
社会教育委員会議	<p>期 日：H22年10月15日 場 所 総合センター児童室</p>	

イ 生涯学習文化施設の運営等

事業名	実施状況						成果(○)と課題(●)		
生涯学習センター 運営事業	○利用状況 22年度の利用状況は465件、6,904人で、前年度と比較し150件、602人の減となっている。また、利用件数465のうち、94%が使用料免除での利用である。(※但し、22年度は1月末現在の利用状況)								
	多目的ホール		研修作法室		談話室		合計		
	件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数	
	22年度	257	4,778	112	1,483	96	643	465	6,904
	21年度	322	5,263	153	1,541	140	729	615	7,506
増減	▲65	▲485	▲41	▲58	▲44	▲86	▲150	▲602	
図書館運営事業	開館日数：323日（H23年2月末日現在） 来館者数：9,506人（前年度11,333人 ▲1,827人） 貸出冊数：6,209冊（前年度8,312冊 ▲2,103冊）								
	◆図書資料の収集 新規購入冊数：1,134冊（購入金額2,330千円）						○計画的な購入に努めた		
	◆図書館資料コピーサービス（有料） 利用件数：67件						○コピーサービスにより利用者の利便性の向上を図ることができた。		
	◆ブックスタート相談会 開催回数：2回（5月12日、9月15日）						○住民福祉課との連携強化により、一定の成果を上げることができた。		
	◆県立図書館団体借入 ①5月25日 借入冊数 550冊 ②11月19日 借入冊数 610冊						○利用者からの問い合わせも多く、読書推進に一定の効果が見られる。		
◆読書感想文等コンクール ※募集期間中 募集期間：9月1日～1月25日 感想文、標語、感想画 応募点数：感想文64点（小33点、中26点、高5点） 標語 25点（中） 感想画 44点（小30点、中14点） 計 133点						<ul style="list-style-type: none"> ・感想文（5区分） 入賞24点 ・標語 入賞6点 ・感想画（4区分） 入賞24点 			

アジア民族造形館 運営事業	開館期間：平成 22 年 4 月～12 月 30 日 来館者数：1,232 人(988 人、+244 人+24.7%) 入館料：191,400 円(169,550 円、+21,850 円 12.9%) アジアの広場協賛特別料金の設定： 期日：春/5 月 9 日(44 人)、秋/9 月 26 日(92 人) 料金：高校生以上 100 円 (通常 高大生 200 円、一般 300 円)	○広場まつりとの共催で特別料金を実施するなど、案内の工夫で入場者数が延びた。
部落公民館維持管理補助事業	◆1,042 千円の補助(23 館分) ◆388 千円の改修費補助(横合中央公民館、南浜公民館)	

3 個性ある伝統文化の創造

(1) 芸術文化活動の振興と環境整備

ア 芸術文化団体への支援

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
野田村芸術文化協会支援事業	野田村芸術文化協会への助成額 690 千円 うち、加盟団体に対する助成額 418 千円 (19 団体中 13 団体に交付)	○加盟団体の自主的な芸術文化活動に対して助成を行った。

イ 芸術文化に対する意識の高揚

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
第 46 回野田村総合文化祭	公演部門 期日：10 月 24 日 場所：村体育館 出演：14 団体 18 演目 来場者：563 人	○1 団体複数演目の出演など、積極的な参加が見られた。また、野田中ソーランにはアンコールがかかるなど、会場が一体のとなり盛り上がる事が出来た。
	展示部門 期日：10 月 30 日～10 月 31 日 場所：村体育館ほか 出展者数：41 個人・団体 出展総数：1,555 点 来場者数：2,312 人	○実行委員の紹介で新たな出展者があった。 ●出展数が減少しており、来場者の方からも作品が少なく感じるとの声があった。

<p>優れた舞台芸術鑑賞事業</p>	<p>◆東京演劇集団『風』 Touch～孤独から愛へ～ (村芸術文化協会主催)</p> <p>期 日 : 6月24日 場 所 : 村体育館 来場者数 : 544人 内 容 : 演劇</p>	<p>○感動したという感想も多く、生の演劇を身近で鑑賞できる良い機会となった。</p> <p>●後の席では、声が聞き取りづらいとの声が多く聞かれた。</p>
--------------------	--	--

(2) 文化財の保護

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
<p>指定文化財等の保存・保護</p>	<p>(1)埋蔵文化財包蔵地等の保護・管理 開発事業に係る埋蔵文化財包蔵地の確認紹介…5件</p> <p>①林道中沢新山線開設事業 ②携帯無線基地局建設事業 ③携帯無線基地局建設事業2件 ④ 水道拡張事業</p> <p>発掘届(法94条)進達…1件 野田城遺跡内の野田浄水場解体工事に伴う届出。</p>	<p>○①②とも包蔵地なしと回答 ○③はなし、④は有と回答 ○勧告に基づき工事立会を2回実施した。</p>
<p>民族資料の保存管理</p>	<p>資料室の一般開放 期間：7月28日～8月20日 …小中高生の夏期休業期間 期間：1月5日～1月19日 …小中学生の冬期休業期間</p>	<p>○見学者3人 ○見学者4人</p>

3 野田村生涯スポーツ行政の実施状況

平成 22 年度 野田村生涯スポーツ行政の成果と課題

1 生涯スポーツ推進体制の整備、充実

(1) 各種会議の開催

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
野田村スポーツ振興推進員会議	期日：5月6日(木) 場所：総合センター 対象：スポーツ振興推進員 13名(全30名) 内容：H22 生涯スポーツ事業の概要説明と委嘱状を交付のうえ協力依頼した	○年間計画や開催期日の周知が図られた
体育指導委員会議	期日：5月19日(水) 9月15日(水) 2月24日(木) 場所：総合センター 対象：体育指導委員 6名 内容：体育指導委員活動計画について H22 生涯スポーツ行政の方針と重点施策の説明	○平成 22 年度生涯スポーツ事業の周知と協力依頼することができた。 ○生涯スポーツ事業に対する貴重な意見等をいただいた。
村民体育大会運営委員会議	期日：9月10日(金) 11月12日(金) 場所：総合センター 参加：9/10 8名、11/12 8名 内容：村民体育大会の反省及び計画について 村民大運動会について	

(2) 各種会議等への参加

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
管内社会体育担当者会議	期日：5月14日(金) 2月25日(金) 場所：久慈合庁 対象：管内市町村社会体育担当者 内容：管内市町村生涯スポーツ事業 教育事務所の管内事業の説明	○生涯スポーツ行政について情報交換の場となった。
平成 22 年度市町村生涯スポーツ担当者研修会	期日：4月23日(金) 場所：盛岡市アイスアリーナ 対象：担当 2名 内容：県生涯スポーツ事業の概要等	
久慈地方体育指導委員協議会総会	期日：6月4日(金) 場所：久慈合庁 対象：体指 1名、担当 1名 内容：平成 22 年度総会	
管内体育指導委員及び社体担当者合同視察研修	期日：7月9日(金)～10日(土) 場所：奥州市 対象：体指 1名、担当 1名 内容：東北地区体育指導委員研修会	

(3) 広報活動の充実

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
「生涯スポーツだより」 「スポーツ掲示板」の発行 広報・村のカレンダー掲載 依頼	期日：随時 対象：全戸配布 内容：スポーツ少年団加入のお知らせ 各大会開催等のお知らせ 各スポーツ教室のお知らせ等	●事業等に合わせ、必要に応じて発行を心がけたい

2 スポーツ・レクリエーション指導者の養成と活用促進

(1) 体育指導委員研修・会議

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
岩手県体育指導委員協議会 市町村代表幹事会	期日：5月14日(金) 場所：盛岡市 対象：体育指導委員1名 内容：平成22年度総会	○県及び管内体育指導委員の情報交換の場となり、交流親睦が図られた。 ●各種の会議や研修会に思うように参加できていない。
久慈地方体育指導委員協議会総会	期日：6月4日(金) 場所：久慈合庁 対象：体育指導委員1名 内容：平成22年度総会	
管内体育指導委員及び社体担当者合同視察研修	期日：7月9日(金)～10日(土) 場所：奥州市 対象：体育指導委員1名 内容：東北地区体育指導委員研修会	
夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会	期日：8月10日(日) 場所：役場前広場 対象：小学生以上 600名 内容：ラジオ体操(小中学生、一般)受付等	
自主事業 第4回十府ヶ浦オープン大会	期日：11月28日(日) 場所：十府ヶ浦パークゴルフ場 対象：小学生以上 31名 (村外参加者8名 久慈市8、久慈市以外0) 内容：大会の開催	

3 スポーツ・レクリエーション実践活動の促進

(1) 野田村民体育大会

事業名	主旨・主な内容	成果(○)と課題(●)
野田村民体育大会の開催	「第22回8地区対抗野球大会」 期日：6月8日(火)～6月22日(火) 場所：野球場 ※すべてナイター 参加：8チーム	○各協会等の協力を得てスムーズな運営が図られた。
	「第24回壮年ソフトボール大会」 期日：7月11日(日) 場所：山村広場 参加：8チーム 約136名	○内容を見直ししながら開催した。(運動会の競技時間等)

野田村民体育大会の開催 (つづき)	「第9回世代間交流グラウンドゴルフ大会」 期日：9月12日(日) 場所：山村広場 参加：11チーム(約80名)	○競技種目を見直し盛り上がった。 ●運動会以外は球技であるため、誰でも参加できる競技を検討していく。
	「第56回野田村民大運動会」 期日：10月3日(日) 場所：山村広場 参加：446名	
	「第7回どこでもテニポン大会」 期日：12月14日(火), 16日(木) 場所：村体育館 参加：12チーム	
	「第4回8地区対抗ソフトバレーボール大会」 期日：1月25日(火)～2月15日(火) 場所：村体育館 参加：30チーム(ブロンズ11, シルバー10, ゴールド9)	

(2) 各種スポーツ・レクリエーション大会

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
悠 YOU スポーツクラブ事業	「小学生水泳教室」 期日：7月28日(水)～30日(金) 場所：村民プール 参加：延べ42名	○各種スポーツ教室の開催により技術の普及向上や交流が図られた。 ●普及してきた競技もあるため、種目及び内容を見直しながら参加者増を図る。 ●生活習慣病予防や健康志向、子供の体力低下の問題などを考慮し、年代や需要に合わせた種目を検討していく。
	「グラウンドゴルフ教室」 期日：9月1日(水), 8日(木) 場所：山村広場, ライジング・サン・スタジアム外周 参加：延べ25名	
	「パークゴルフ教室」 期日：9月15日(水) 場所：十府ヶ浦パークゴルフ場 参加：12名	
	「テニポン教室」 期日：12月8日(水) 場所：村体育館 参加：16名	
	「スケート教室・フォトフレームづくり」 期日：1月11日(火)～12日(水) 場所：県北青少年の家(二戸市) 参加：16名	
	「スキー・スノーボード教室」 期日：2月5日(土), 12日(土) 場所：奥中山高原スキー場(一戸町) 参加：延べ17名	

	「スポーツ教室」 期日：3月5日(土) 場所：村体育館 参加：111名	
その他大会	「第20回村長杯争奪ゲートボール大会」 期日：5月16日(日) 場所：8チーム 参加：村民広場ゲートボール場	○恒例の大会で楽しんでプレーしていた。 ○ゲートボール協会より会場準備等の協力を得た。
	「第6回村長杯パークゴルフ大会」 期日：9月26日(日) 場所：十府ヶ浦パークゴルフ場 参加：56名	○高齢者の方を中心に健康維持や楽しんでいただけており、大会として定着してきている。
	「第15回村長杯中学校バレーボール大会」 期日：2月27日(日) 場所：村体育館 参加：8校(うち1校インフルエンザのため欠場)	○管内競技力の向上に寄与している。 ○バレー協会より審判の協力を得た。
	「第7回村長杯パークゴルフ大会」 期日：2月27日(日) 場所：十府ヶ浦パークゴルフ場 参加：95人	○パークゴルフ協会の協力のもと、参加した方々は楽しみながらプレーしていた。

(3) 体育協会・スポーツ少年団の援助育成

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
体育協会の援助育成	<ul style="list-style-type: none"> ・運営活動費補助 10団体 908千円 ・社会人野球岩手県大会運営補助 9月23日(木)～26日(日) 18チーム 230千円 ・第14回北リアスバレーボール大会開催補助 11月21日(日) 75チーム 300千円 ・直心館長杯少年柔道交流大会開催補助 12月5日(日) 103名 250千円 	<p>○団体活動の援助育成が図られた。</p> <p>○大会や体力テストにより少年団員の運動能力の情報を指導者と共有することができた。</p> <p>●体育協会・スポーツ少年団とも教育委員会で事務を行っており自主的運営に向けて組織の強化が望まれる。</p>
スポーツ少年団の援助育成	<ul style="list-style-type: none"> ・運営活動費補助 6団体 300千円 ・第29回教育長杯争奪少年野球大会 8月21日(土) 4チーム(野田, 久喜, 宇部, 普代) ・第21回久慈地区少年ふれあい柔道剣道大会 10月9日(土) 279名(うち野田29名) ・スポーツ少年団体力テスト 10月2日(土) 3団体 32名 ・久慈地区スポーツ少年団交流大会(綱引き) 12月19日(日) 2チーム 	[

4 社会体育施設の整備と活用促進

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
総合運動公園の効率的活用	<p>(大会招致)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高田宮賜杯第30回全日本学童軟式野球大会マクドナルドトーナメント兼第32回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会九戸郡予選 5月1日(土)～2日(日) 9チーム ・春季高校野球大会 5月19日(水)～25日(水) 28チーム ・北東北大学野球リーグ戦 6月12日(土)～19日(土) 15チーム ・第2回南部州カップ争奪中学生交流軟式野球大会 10月9日(土)、10日(日) 8チーム ・岩手県野球協会旗争奪第9回学童新人大会兼第8回東北学童軟式野球新人大会岩手県予選 9月4日(土)、5日(日) 29チーム ・第47回JABA毎日旗争奪秋季野球大会兼第17回JABA東北地区連盟会長旗争奪岩手県予選大会 9月23日(木)～26日(日) 18チーム <p>(総合運動公園の活用)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・野球場 (5～11月) 利用日数 125日 利用者数 15,286人 ・テニスコート (4～3月) 利用日数 160日 利用者数 7,140人 	<p>○各種大会が招致され積極的な利用が図られている。</p> <p>●今後とも利用促進に努め生涯スポーツ活動の定着を図る必要がある。</p> <p>○大規模な体育施設の整備を進めることができた。</p> <p>●未整備部分に対しては、計画的に対処する必要がある。</p>
社会体育施設の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・体育館屋根・外壁等改修工事 27,436千円 (内容 屋根塗装、外壁塗装、照明ランプ交換、ギャラリー手摺補強、ホールロビー床改修、トイレ器機改修ほか) 	
社会体育施設の効率的な活用	<ul style="list-style-type: none"> ・村体育館 (4月～3月) ※1月末現在 利用日数 294日 利用者数 18,771人 ・山村広場 (4月～11月) 利用日数 102日 利用者数 4,660人 ・村民プール (6/13～9/13) 利用日数 76日 利用者数 3,290人 ・新山運動広場 (4月～11月) 利用日数 16日 利用者数 40人 	

【 参考 】

第 2 3 回野田村民体育大会結果

順位	地区名	総得点	種 目 別 得 点					
			テニポン	ソフトバレーボール	野 球	壮年ソフトボール	グラウンドゴルフ	運動会
3	新 山	111	21	17	5	16	12	40
1	城内上	105	17	11	20	14	15	28
2	城内中	95	7	21	14	12	21	20
7	城内下	87	11	13	16	6	17	24
5	明内横合	71	4	10	12	5	8	32
8	泉沢中平	64	13	6	5	20	4	16
4	米田南浜	61	14	14	5	10	6	12
6	玉 川	43	8	4	5	8	10	8

第 2 4 回野田村民体育大会途中経過

順位	地区名	総得点	種 目 別 得 点					
			テニポン	ソフトバレーボール	野 球	壮年ソフトボール	グラウンドゴルフ	運動会
3	新 山	24	11	13				
2	城内上	29	8	21				
1	城内中	36	20	16				
4	城内下	23	15	8				
7	明内横合	18	4	14				
8	泉沢中平	16	6	10				
5	米田南浜	21	17	4				
6	玉 川	19	13	6				

12/14.16 1/25~2/15